



大分大学総務部総務課広報係
870-1192 大分市大字旦野原 700
TEL:097-554-7376 FAX:097-554-7413
MAIL:koho@oita-u.ac.jp

PRESS RELEASE (2024/12/25)

県政記者クラブ各社 殿

国立大学法人大分大学

「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展を開催します

大分大学医学部附属病院 遺伝子診療室では、遺伝に関わる様々な病気について不安や悩みを抱えている患者様やそのご家族を対象に、遺伝カウンセリングを通して10年以上にわたり支援しています。

この度、遺伝性がんや遺伝医療の啓発普及を目的に、遺伝性乳がん卵巣がん(HBOC)の当事者会である特定非営利活動法人クラヴィスアルクスと共催で「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展を開催することとなりました。

本写真パネル展は、2018年より四国でスタートし、社会啓発や遺伝医療への貢献、当事者の立ち直り支援、潜在的当事者へのエールを目的として、全国各地の病院や施設で展示されてきました。展示されるパネルには、当事者の方々が手紙の形で表現した思いや経験が写真とともに紹介されており、遺伝性がんについての理解を深める貴重な機会となっております。

遺伝性がんについては、依然として多くの方々に十分な認知が広がっていないのが現状です。この写真パネル展を通じて、医療従事者をはじめ、大分県の皆様に遺伝性がんや遺伝医療への理解を深めていただけることを願い、大分県で初めて開催することとなりました。

つきましては、本展をご取材いただき、地域の皆様へ広く周知いただけますようお願い申し上げます。

記

【第1回】

- 日時 : 令和7年1月6日(月)～1月30日(木) 8時30分～17時15分
※平日(土日祝日を除く)
- 場所 : 大分大学医学部附属病院 玄関ホール

【第2回】

- 日時 : 令和7年2月1日(土)～2月11日(火) 9時00分～22時00分
※2月10日(月)は休館日、2月11日(火)最終日は18時まで
- 場所 : J:COM ホルトホール大分 エントランスホール

詳細については、別紙チラシをご参照ください。

【取材申込について】

- 取材にお越しくくださる場合は、下記問合せ先へご連絡ください。

(問合せ先)

大分大学医学部小児科学講座／大分大学医学部附属病院 遺伝子診療室

教授／室長 井原 健二

電話番号 : 097-586-5833



特定非営利活動法人
クラヴィスアルクス
理事長

太宰牧子

みなさまはじめまして。

「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展は、2018年に四国からスタートし、現在では全国各地で開催させていただいておりますが、この度、大分県での初開催となります。

遺伝性乳がん卵巣がんと診断される方は、がんにかかりやすい遺伝子の特徴を持っています。生まれつきの体質ですが、必ずがんを発症するわけではなく、次世代に遺伝する確率は50%です。現在では、遺伝性乳がん卵巣がんのような遺伝性のがんであると知ることによって、治療の選択肢が広がったり、家族や血縁者の健康管理に役立てられたりと、より身近に感じられるようになりました。

当事者の皆さんの思いも様々で、遺伝性がんを知ること良かったことや辛かったことなど、それぞれにたくさんの気持ちや覚悟があります。たくさんの経験や思いを1枚のパネルにのせて「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展は、2018年に四国からスタートし、現在では全国各地を旅しております。この度、大分県では初開催となります。

今回この企画を主催してくださった大分大学医学部附属病院の遺伝子診療室からもメッセージをいただきました♪

遺伝に関することを相談できる場所

遺伝性のがんと診断された患者さんやご家族から、“同じような遺伝性がんの方はいらっしゃいますか？”“他の方はどのように治療や予防を選択していますか？”“子どもに遺伝の可能性をどのように伝えていきますか？”といった質問をいただくことがあります。このような声を通じて、患者さん同士のつながりや遺伝や遺伝性がんの知識・情報の共有が求められていることを強く感じています。遺伝カウンセリングでは遺伝に関する様々な相談、遺伝性乳がん卵巣がん(HBOC)などのリスク評価や予防、治療方法についてご提案しています。



認定遺伝カウンセラー

塚谷延枝



臨床遺伝専門医
遺伝子診療室 室長

井原健二

正しい知識の発信と遺伝性がんの理解を深めるための活動が大切

医学や遺伝子解析技術の発展により、遺伝情報を活用した医療が身近になる一方で、遺伝性がんに関する知識量やその対応には医療者の間でも個人差があります。自身や家族の健康を守るためには、遺伝性がんの正しい知識と情報を共有するとともに、その理解を深める取り組みが大切と思います。

この写真パネル展が、大分県の皆さまにとって、遺伝性がんに対する理解を深めるとともに、患者さんやそのご家族が適切な支援や新しい情報を得る一助となることを願っています。

市民公開講座も開催します

パネル展では、お一人おひとりが書いた“お手紙”に込められたメッセージを、ぜひ会場でお受け取りください。2月8日(土)には、市民公開講座を開催し、遺伝性がんを含む遺伝性の病気について、できる限りわかりやすくお伝えします。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



私も市民公開講座と大分県でのパネル展の開催を楽しみにしています。

ご来場くださった皆さまはアンケートのご協力もお願いいたします

アンケートリンク ▶



特定非営利活動法人クラヴィスアルクス ▶

